

国立がん研究センターと がん患者のQOL向上に向けた協定書締結

損保ジャパンひまわり生命保険株式会社（社長：松崎 敏夫）は、CSR（企業の社会的責任）の一環として、がんにかかれた方のQOL（療養生活の質）向上を図るため、独立行政法人国立がん研究センターと連携・協力していくことに合意し、2011年7月28日、協定書を締結しました。

今後、当社は、保険商品を通じた経済的サポートだけでなく、国立がん研究センターとともに、がんにかかれた方やそのご家族に対してがん医療情報の普及推進等を行うことで、「がん」に関する知識を深めていただき、がんにかかれた方のQOLの向上に貢献します。

本協定締結による両者のおもな取組み内容は次のとおりです。

- (1) 「患者必携 がんになったら手にとるガイド（ご案内）^(※1)」（患者必携ファミリーの著作物）および「相談支援センター^(※2)にご相談ください」（「社会とがんシリーズ」の著作物）を利用したがん医療情報の普及推進



「患者必携 がんになったら手にとるガイド（ご案内）」



「相談支援センターにご相談ください」

(※1) 患者必携 がんになったら手に取るガイド

がん対策推進基本計画に基づき作成された、がんにかかれた方にとって必要ながんに関する情報を取りまとめた冊子です。がんにかかれた方にがんに関する様々な情報を届けることで、より良い療養生活を送っていただくことを目指したものです。

(※2) 相談支援センター

がんにかかれた方やそのご家族等ががんに関する不安や悩み、また、今後の療養生活等について相談できる窓口です。がん診療連携拠点病院（388ヶ所）のすべてに設置済みです。

- (2) 「市民公開講座」等セミナー活動を通じた医療情報の提供
(3) がん医療情報提供ツールの開発協力
(4) 地域ごとにがん治療やがん療養生活に役立つ情報をまとめた「地域の療養情報」を作成している地方公共団体との連携調整

【本件に関するお問い合わせ先】

損保ジャパンひまわり生命保険株式会社 〒163-8626 東京都新宿区西新宿 6-13-1 新宿セントラルパークビル
経営企画部 TEL 03(6742)2000 FAX 03(3346)9415